

○平成30年度事務担当者会議

4月20日、平成30年度事務担当者会議が、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場に、42都道府県、49名の出席者を得て開催された。

会議に先立ち、廣野宏正文部科学省専修学校教育振興室長が来賓あいさつを兼ねて、配布資料に基づき、平成30年度専修学校関係予算、2月下旬に告示された職業実践専門課程認定状況等について、専門学校による社会人向け短期プログラムについて、高等教育段階の負担軽減方策に関する検討について等の説明を行った。続いて、(独)日本スポーツ振興センター学校安全部給付第一課丸田文隆課長が、「災害共済給付」制度に関する説明を行った。続いて、一般社団法人全国専門学校教育研究会岡村慎一教育質向上委員長が、平成29年度「職業実践専門課程等を通じた専修学校の質保証・向上の推進」「学校評価の充実」事業－研修支援ガイドブックについて－について説明を行った後、廣野文部科学省専修学校教育振興室長と丸田文隆(独)日本スポーツ振興センター学校安全部給付第一課長は公務により退席。

小憩後、事務局が配布資料に基づき、全専各連関連として①全専各連第126回理事会報告、②第67回定例総会・第127回理事会、③会費の取り扱い、④広報活動等について説明を行った。

引き続き、一般財団法人職業教育・キャリア教育財団(TCE財団)関連として①第127回理事会・第86回評議員会報告、②専修学校グローバル化対応推進支援事業、③新任教員研修、④中堅教員研修会、⑤専門学校の教育訓練・運営に係る内部質保証人材の養成講習について、⑥キャリア・サポート関連事業、⑦全国専修学校総覧の刊行について、⑧保険事業、⑨教員認定、教職員・学習者表彰、⑩検定事業について説明を行った。最後に赤池誠章参議院議員が来賓あいさつを述べられ、会議は閉会した。

会議終了後、懇親会が行われ全日程を終了した。